

【平成30年度外来診察表】

【受付時間】 及び 14:00～16:00（耳鼻咽喉科:月水金）
7:30～11:30 15:20～16:30（小児科）
（月～金）

平成31年2月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	押方	押方	押方	押方	押方
	2診	二宮	二宮	二宮	二宮	二宮
	3診	黒木(大)	黒木(大)	黒木(大)	黒木(大)	黒木(大)
	4診	興梠(智)	興梠(智)	興梠(智)	興梠(智)	興梠(智)
神経内科		神経内科は第4金曜日のみ(完全予約制)				
腎臓内科		第1金曜:小倉記念病院医師 第3金曜:九大病院医師(13時～14時30分)				
外科		久米	久米	久米	久米	久米
整形外科		塩月	塩月	塩月	塩月	塩月
		北堀	北堀	北堀	北堀	北堀
眼科※1		(熊大眼科)	－	(熊大眼科)	－	(熊大眼科)
小児科※2※3		興梠(知)	興梠(知)	興梠(知)	興梠(知)	興梠(知)
泌尿器科		(村上)	－	－	(元島)	－
循環器科		－	(済生会医師)	－	－	(済生会医師)
耳鼻咽喉科		甲斐	甲斐 (午前のみ)	甲斐	(午前)熊大医師 (午後)甲斐	甲斐
皮膚科		(熊大皮膚科)	－	(福島)	－	(熊大皮膚科)

※1：眼科予約は、平日の月・火・木曜日の午後2時から午後5時まで、お電話でご予約ください。

※2：第3金曜日の小児科は熊大医師が担当する場合があります。

※3：2月.3月の第1水曜日小児科は発達相談のため午後は休診になりますのでご注意ください。

【緊急告知】外来患者様アンケート実施

平成31年2月18日（月）～2月22日（金）の期間、1階ロビーで外来患者様対象のアンケートを実施いたします。当院を利用される皆様の率直な意見をお聞きし、今後の病院運営に活かしてまいりたいと考えておりますので、お手数とは存じますが、アンケート依頼の際には是非ともご協力をお願いいたします。



烏帽子岳

高千穂町向山にある山で、標高766m
雲海の時季にはきれいな雲海が見られます。

当院のホームページはこちら
<http://www.takachiho-hp.jp/>



第29回 宮崎県国保地域医療学会

平成30年10月25日～26日にシーガイアコンベンションセンター（宮崎市）で第29回宮崎県国保地域医療学会が開催されました。当院から4演題の発表が行われました。



今回の宮崎県国保地域医療学会で演題発表をさせていただきました。発表した演題は、私が当院で勤務する血液透析業務に関連した内容です。参加した国保病院のなかには血液透析業務を行っていない施設もあり、すべての人に理解できるように発表するには大変苦労しました。他施設の発表も私の専門外の内容で、普段は知ることのない地域独自の取り組みや工夫など興味深いものばかりで、学会に参加できたことは非常に良い刺激となりました。

今後も積極的に新しい知識を取り入れながら高千穂町職員として業務に取り組むことで、皆様からいてくれてよかったと思われるような臨床工学技士を目指していきます。

透析室 臨床工学技士
平 磨寿



朝の立番運動

当院では毎朝、来院される皆様に快適に当施設をご利用いただけるように、立ち番運動を実施しております。自家用車、バス等からの降車時の補助や車椅子、手押し車等の手配、ご案内等を行い、少しでもご利用になる皆様のお役に立てればと願っております。

その他お手伝いできる範囲で協力させていただきますので、お困りごと等ございましたら遠慮なくお申し付けくださいますようお願いいたします。



2018年 リーダー研修会



平成30年11月29日、町立病院大会議室にてリーダー研修会が行われました。この研修会は、当院各部署のリーダーとなるべき立場の職員が、高千穂町及び当院の実態を把握し、当院は今後どうあるべきかを考えることを目的として開催されました。今回は当院の経営戦略をテーマに各職員がグループを作り、当院と当院を取り巻く環境の現状を分析し、より伸ばしていく分野と改善・強化しなければならない分野について様々なアイデアを出し合いました。

今後変化していく社会情勢の中で、地域住民の皆様に安心・安全で質の高い医療をご提供し、安定した病院運営を行っていくことを改めて決意した研修会となりました。

感染管理室からのお知らせ

冬は様々なウイルス感染症が流行します。今回はその中でも代表的なノロウイルス感染症についてお話しします。

ノロウイルス感染症の感染経路（どのように感染するのか）は、①感染者の便や吐物に含まれているノロウイルスに触れた手で鼻や口を触り感染する経路（人からの感染）と、②感染した人が調理などをして汚染された食品を食べた場合や、ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚貝などを食べて感染する経路（食品からの感染）の二つがあります。ノロウイルスと聞くと、②食品からの感染が多いイメージですが、約7割は①人からの感染と言われています。

ノロウイルス感染症にならないための感染対策は大きく三つあります。一つ目は手洗いです。ノロウイルスは環境に最長2ヶ月生存できるため、知らない間に手に付着している可能性があります。特に外出時は様々な物に触れる機会が多いので、そのリスクは高まります。定期的に手洗いをし、帰宅時や食事前は必ず手洗いをすることが大切です。また不用意に鼻、目、口に触れないよう心がけましょう。

二つ目は人からの感染を防ぐことです。人からの感染を防ぐには適切な便・吐物処理が重要です。便・吐物で環境が汚染した時は、半径2mの範囲をきれいに拭き消毒しましょう。拭き消毒には0.1%次亜塩素酸ナトリウムが効果的で、500mLのペットボトルに水500mLを入れ、ハイターをペットボトルキャップ2杯分（約10mL）入れることで簡単に作ることができます。便・吐物がカーペットなどに付着した場合は、スチームアイロンで2分間加熱すればよいでしょう。

三つめは食品からの感染を防ぐことです。調理器具は使用後すぐに洗って清潔に保ちましょう。熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱消毒も効果的です。二枚貝ノロウイルス汚染のおそれのある食品は、中心部を85～90℃で90秒以上の加熱をするようにしましょう。

ノロウイルスは目に見えないからこそ、日頃の感染対策が重要です。ノロウイルス感染症予防の三つの対策をして冬を乗り切りましょう！

